

第4回 125歳宣言の集い in 岡崎

人生を楽しく健康に長生きしたい人、この指と～まれ



主催者の吉見典生（左）と実行委員長の山本孝太郎さん（右）

「125歳宣言の集いは」125歳まで生きるかどうかに関係なく、長寿でありたいと思う方、または長寿社会を応援する方の参加をお待ちしています。私の場合は「120歳通信」を出していて、目標は120歳まで生きることですが、もし神様がおまけの5年の命を与えていただけるなら、喜んで生かさせていただきます。

「125歳宣言の集い」は、今生きていることを喜び合い、これからも長寿でありたいと願い、励まし感謝しあう集いにしたいです。

第一回は名古屋で第二回は安芸の宮島で第三回は山梨県北杜市で開催されました。そして第四回は岡崎市で開催されます。

日時 平成28年1月25日(月)午後2:00開始 26日(火)正午終了

場所 岡崎市図書館交流プラザ・Libra(リブラ)444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地/懇親会は岡崎ニューグランドホテル(〒444-0052 岡崎市康生515-33 TEL0564-21-5111 FAX 0564-21-0109)

1日目 午後2:00~5:00/講演 渡邊 浩先生(76歳、徒歩で世界一周25,000キロ(なお渡邊先生は現在80歳)/笑いヨガの実技とトーク 田所メアリー・田所孝夫妻
午後6:30~8:30 懇親会 岡崎ニューグランドホテル

2日目 午前9:00~正午/講演 橋元 慶男先生(幸せを呼ぶ笑いヨガ療法)/ 笑いヨガの実技とトーク
田所メアリー・田所孝夫妻

参加費 5,000円(第1日目または第2日目のみの参加の方は3,000円 懇親会費5,500円)

定員 100名

お申込みは吉見典生(Fax 0564-62-9696/電話 0564-62-8144/090-2348-2126)

または実行委員長山本孝太郎さん(090-8457-6265) 実行委員山森みさこさん、横山清美さん等へ直接代金を支払う方法をお願いします。

本部に直接お申込みの時は、下記の振込み先へお願い致します。

お振込みは 吉見典生(ヨシミノリオ) ゆうちょから 12150-98872081

銀行から ゆうちょ銀行 二一八(ニイチハチ)支店 普通 9887208

振込手数料は、ご自身でご負担をお願いします。なお1日目または2日目だけの参加者は当日支払いでもいいですが、あらかじめご連絡ください。連絡なしでの参加はご遠慮ください。

444-0124 愛知県額田郡幸田町深溝上池田36 G & G 吉見典生

平成 27 年 12 月 16 日の蒲都市倫理法人会の講座は（一社）倫理研究所法人スーパーバイザー西森義信氏にお願いした。西森氏は、高知市の㈱建商の代表取締役である。

西森氏には 16 日の前日にも蒲都市倫理法人会の会場にお越しいただき、倫理経営基礎講座「第 6 講 純粋倫理の概要」の講義をしてもらった。参加者は 5 人と少数であったが、氏の講座を聴いて、誰もが目からウロコが落ちた思いだった。せっかく倫理法人会に入会していてもこの講話を聴かないのは、宝の山を目の前にしてそれを見向きもせぬと同じであると思った。蒲都市倫理法人会の会長として、私はこれからはもっとこの場所へ人をお誘いすべきだと痛切に思った。

7 年もシベリアに抑留されて生きて帰ってきた人たちは、必ずしも頑強な人たちばかりではない。みたところ弱々しい体つきの人でも「絶対に生きて帰る」という信念をもってかつ厳しい状況にもかかわらず朗かに過ごした人たちが生還できたのである。これは、西森氏も言及されたが、「笑いヨガ」にも通じる精神であるとのことである。

わたしは倫理法人会の講話で必ずひとつ良いことをモノにしようとしている。今回は余りにも多い。例えば氏は「はきものを揃える」ことについてこう言われた。はきものは出船の形に揃えることは言うまでもないことだが、「心をこめて」揃えることだと言われた。足を守ってくれた靴さんに感謝の気持ちをこめて、両手で揃えるのである。他者のはきものが揃っていなかったら「揃えてやる」でなく「揃えさせていただく」という気持ちですることだと言われる。わたしは、わたしははきものを揃えてきたけれど形ばかりであった。「心をこめて」「揃えさせていただく」という精神で実行するとしよう。

西森氏も実ははがきの達人であった。名刺交換した人には必ず手書きのはがきを書くと言われ。昨日は名古屋で 40 数名と名刺交換したので、今朝は早起きして一人ひとりに感謝はがきを書いたとのことである。驚くべきことは、両親に毎日のはがきを書いてみえることである。私も実は妻に毎日のはがきを書くことを 10 年以上続けているが、時々手を抜いて「♥」だけ描いて出すときがある。これからは妻に心から感謝する文を毎日書くことにする。

西森氏は、建築会社を経営しているが当初はいいかげんな経営をしていたため借金がふくらんで倒産寸前まで行った。倫理法人会に入会して、「倫理指導」を受けて抜本的な経営改善をして多額の借金を 2 年で返済して、今では 20 億円近い中堅建設業の社長を務めている。しかし、倫理研究所法人スーパーバイザーをされている関係上殆んど毎日のように全国をとびまわってみえる。会社へ出勤する日はわずかである。それでも優良な業績が得られるのは仕入先や社員を大切にしてみえるからである。そして何よりも大切なことは、立派な経営計画書を作ってみえることである。

わたしは数十年前は経営コンサルタントとして経営計画書の作成の指導をしていた。経営計画書を作りそれを実践されてきた関与先はすべて優良企業に成長してきた。我が社も経営計画書を作っていたころは業績は良かった。西森氏を見習ってもう一度私は経営計画書を作成するつもりだ。

わたしの尊敬する師、故一倉定先生は経営のトップの一番大事なことはトップ自らが経営計画書を作ることだと言われた。28 年 1 月からわが社も新年が始まる。年末年始は経営計画書を作成し、新年のスタートを切ることにする。

2 0 1 6 年 1 月の蒲都市倫理法人会の経営者モーニングセミナーの講師は次の通りです。

1 月 6 日（水）今枝宗一郎代議士 / 1 月 13 日（水）鈴木克昌代議士

1 月 20 日（水）柳下文寛研究員 / 1 月 27 日（水）梅村清春 豊田市南副会長

場所 蒲郡ホテル（JR 三河三谷駅付近）毎週水曜日（祝日除く）午前 6 時から 7 時まで

蒲都市倫理法人会会長 吉見典生